

平成26年5月26日

# 平成25年度決算 説明用資料

あなたの未来を強くする



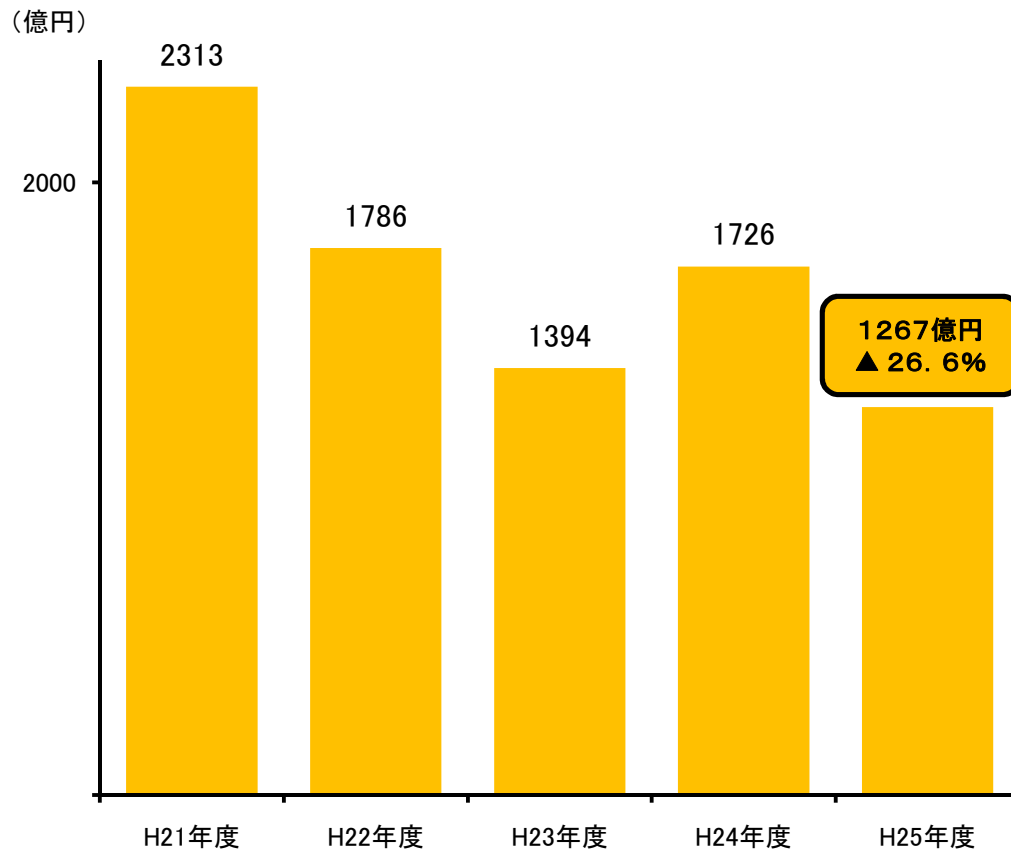
## 平成25年度決算のポイント

- 平成25年度決算は、実質的な基礎利益が増加。
- 貯蓄性商品の前年の販売実績が高水準であった影響等により、新契約年換算保険料は減少。一方で、主力商品の新契約年換算保険料は増加。
- 変額年金保険に係る標準責任準備金の戻入額が減少したことを主因として基礎利益は減少。一方で、この影響を除いた実質的な基礎利益は増加。
- 利息および配当金等収入の増加もあり、逆ざやは大きく改善。
- 内部留保を積み増し、ソルベンシー・マージン比率は上昇。
- 企業価値を表すエンベディッド・バリューは3兆円を超過。
- 平成25年度決算に基づく社員配当については増配。

# 業績の状況

■新契約年換算保険料は、貯蓄性商品の前年の販売実績が高水準であった影響等により、前年比26.6%の減少。一方で、主力商品(Wステージ・ライブワン)の新契約年換算保険料は5.4%の増加。

## 新契約(新契約+転換純増)年換算保険料



## ■主力商品(Wステージ・ライブワン)の販売状況



新契約年換算保険料		新契約件数	
(億円)	前年比 (%)	(万件)	前年比 (%)
293	+ 5.4%	39.7	+ 12.9%

## 新商品「がんPLUS」の販売状況

「がんPLUS」の販売件数は約38万件。  
主力商品への付保率は約8割。

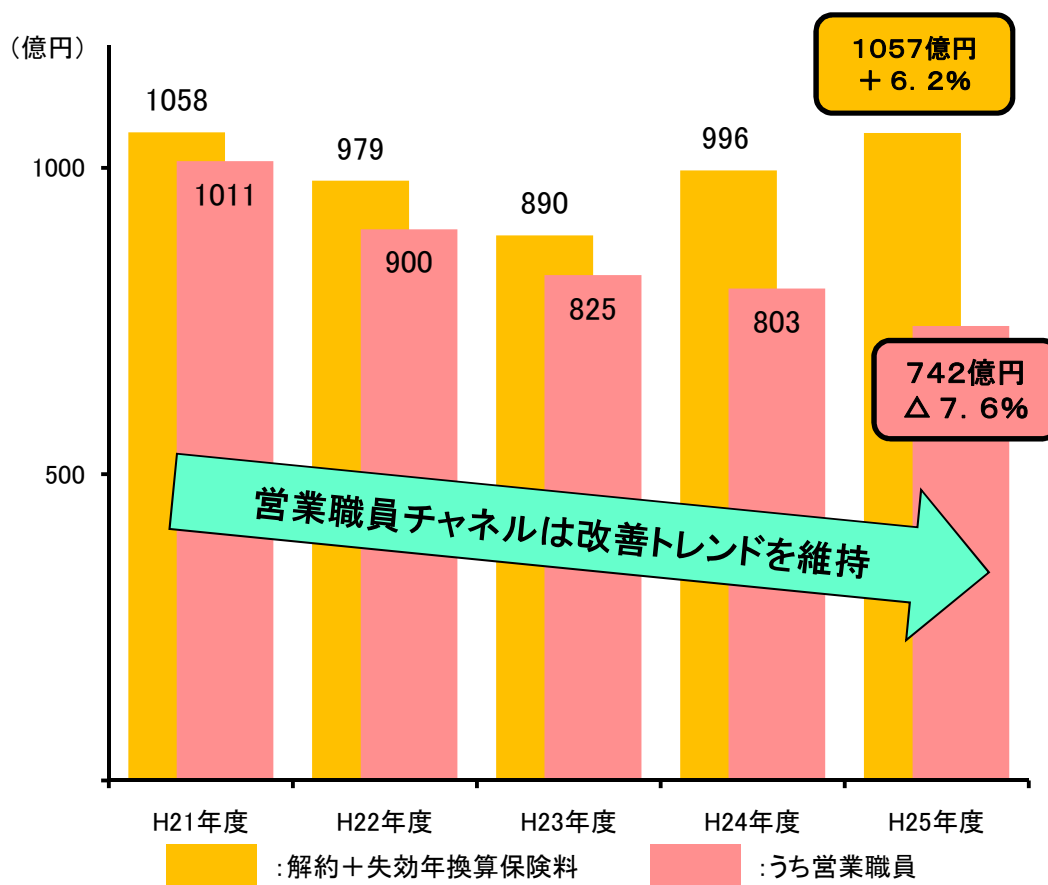


- がん薬物治療特約
  - ・公的医療保険制度の給付対象となる抗がん剤治療や、がんの痛みを和らげる疼痛緩和ケアを受けられた際に給付金をお支払い
  - ・将来開発される新薬による治療についても、公的医療保険制度の給付対象であれば給付金をお支払い
- がん診断特約
  - ・上皮内がんなど早期発見されるがんも含め、がんと診断された際に保険金をお支払い

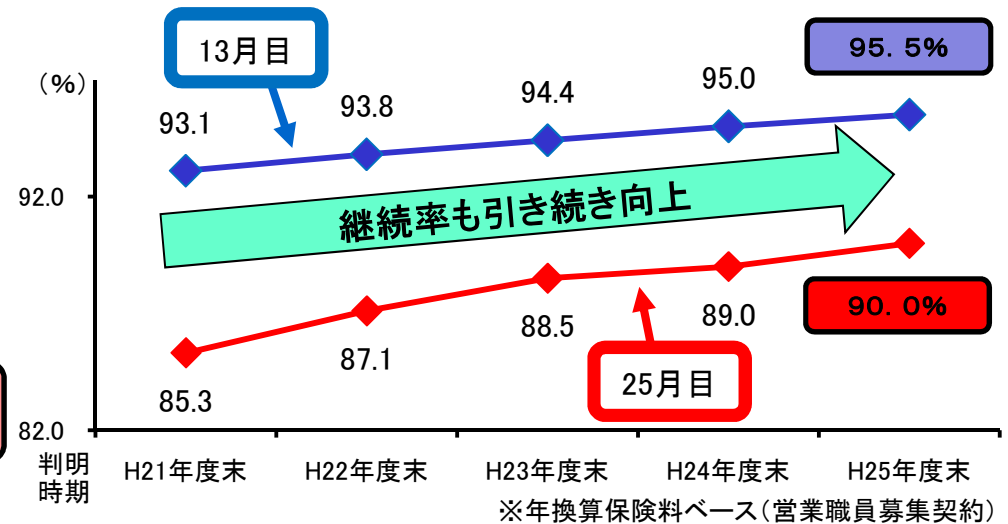
# 業績の状況

- 解約＋失効年換算保険料は、金融機関を通じて過去に販売した変額年金保険において、金融市場の好転に伴い、積立金の増加したご契約で解約が増加したこと等により、前年比6.2%増加。
- うち営業職員チャンネルは、前年比7.6%の改善。継続率も引き続き向上。

## 解約＋失効年換算保険料



## 継続率(※)



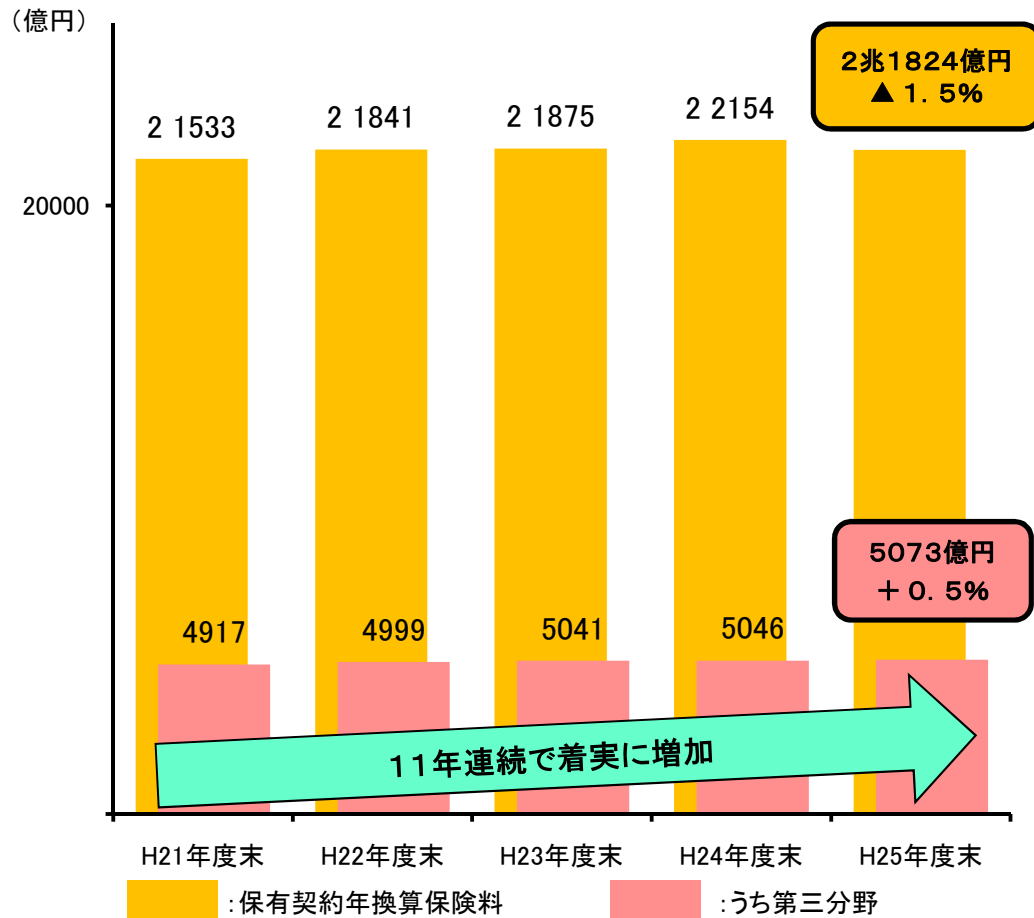
### 専門営業職員体制強化に向けた取組み

- 平成23年4月よりブランド戦略のもと、お客さまとの最大の接点である営業職員のレベルアップを図る取組みを実施。
- 教育カリキュラムを見直し、入社後3カ月を教育重点期間と位置付け、教育の向上を目的とした『四半期採用・育成』を導入。導入前後で新人営業職員の能率が向上。

# 業績の状況

- 保有契約年換算保険料は微減。うち第三分野は、前年度末比0.5%増加。開示以来11年連続で着実に増加。
- 「スミセイ中期経営計画2016」では、平成28年度末の保有契約年換算保険料の目標値を設定。

## 保有契約年換算保険料



## 「スミセイ中期経営計画2016」計数量目標値

目標項目	平成25年度末	中期経営計画目標
保有契約年換算保険料	2兆1969億円	2兆2584億円 (3カ年増加率 +2.8%)
うち第三分野	5167億円	5550億円 (3カ年増加率 +7.4%)

※住友生命とメディケア生命の合算

### 20年ぶりに全面改定した平準払い定額個人年金保険

平準払い定額個人年金保険「たのしみワンダフル」は、昨年末の発売開始からの月平均販売件数は2万件超。予定利率引下げ前の平成24年度の個人年金保険月平均販売件数を大きく上回る水準。この個人年金保険の仕組みを活用した学資積立タイプも若年層を中心とした子育て世帯に好評。

スミセイの個人年金保険



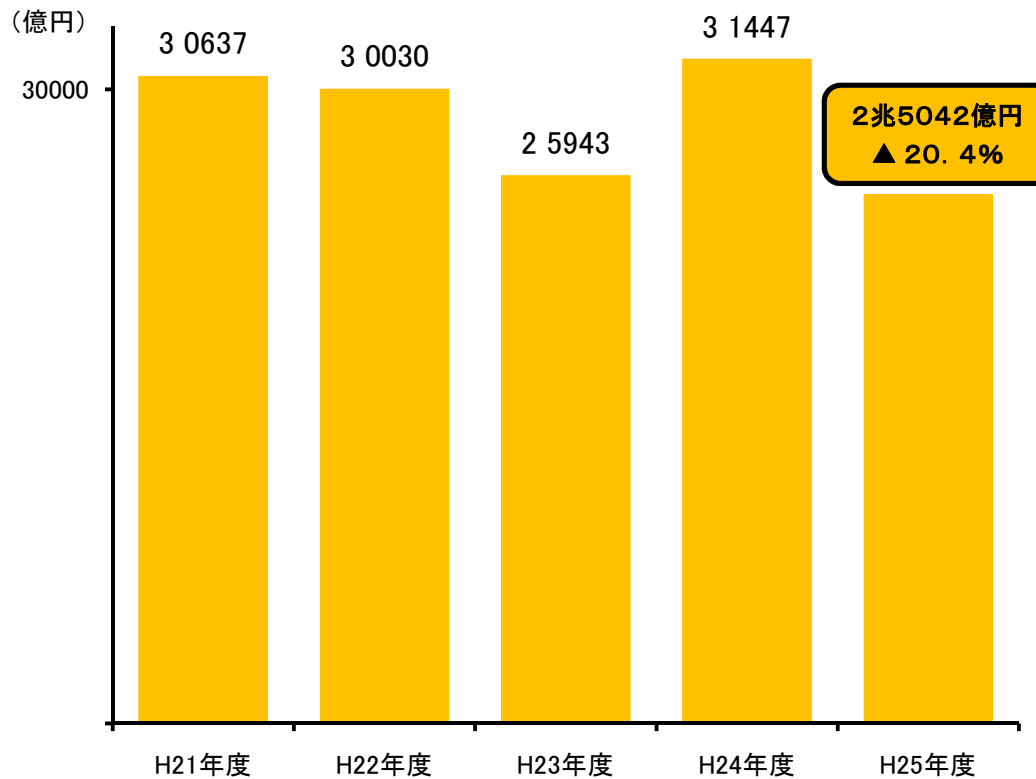
スミセイの学資積立保険



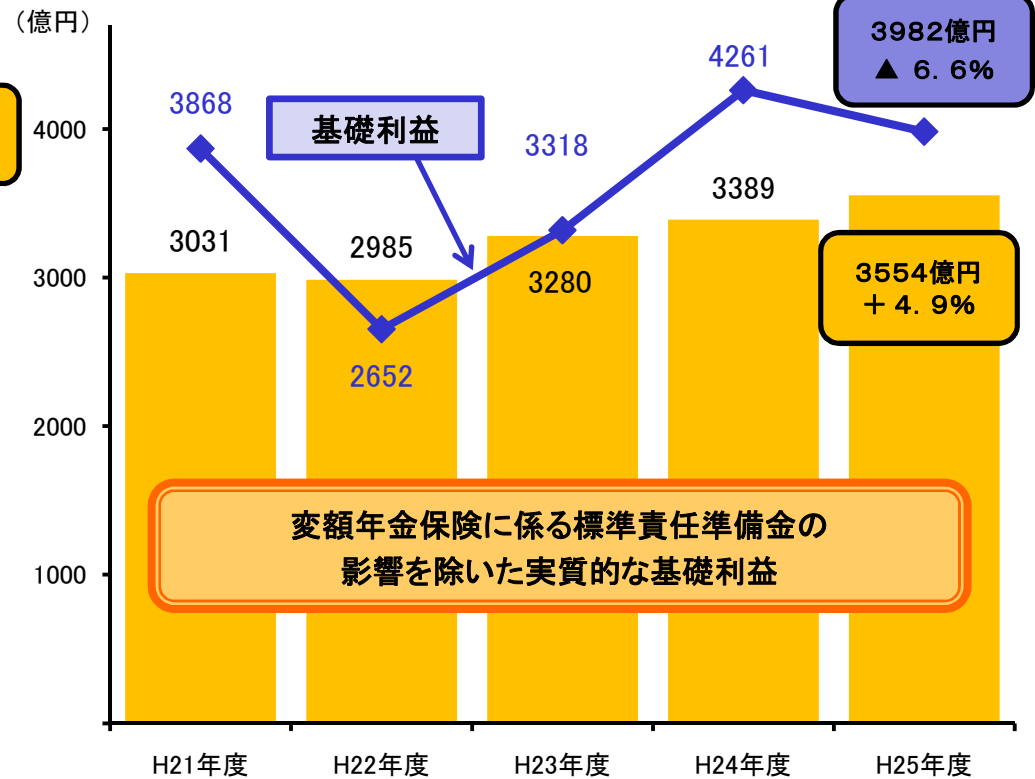
# 収支の状況

- 保険料等収入は、貯蓄性商品の前年の販売実績が高水準であった影響等により前年比20.4%減少。
- 基礎利益は、変額年金保険に係る標準責任準備金の戻入額が減少したことを主因とし前年比6.6%減少。
- 変額年金保険の影響を除いた実質的な基礎利益は前年比4.9%増加し堅調に推移。

## 保険料等収入



## 基礎利益



### 【変額年金保険の最低保証リスクに係る標準責任準備金の繰入・戻入額】

836億円 戻入	333億円 繰入	37億円 戻入	872億円 戻入	427億円 戻入
-------------	-------------	------------	-------------	-------------

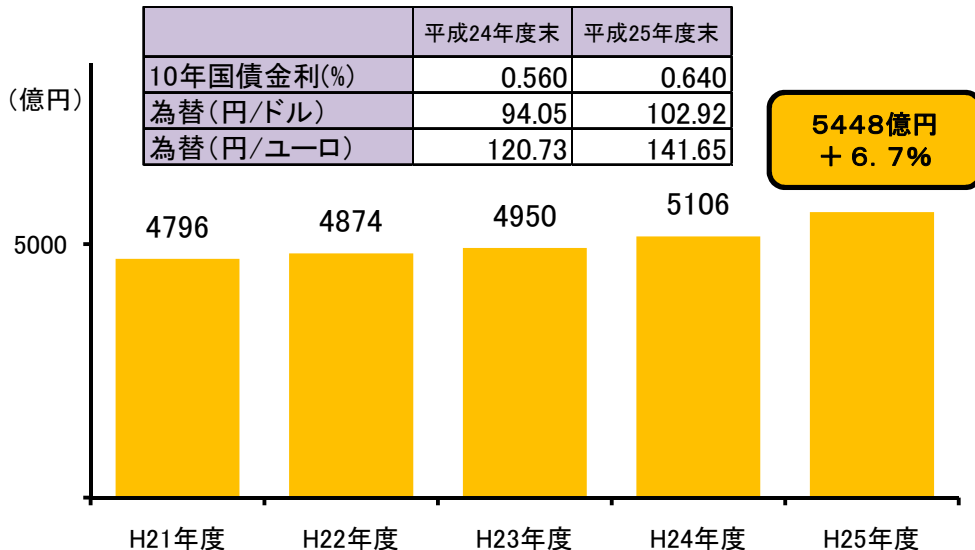
# 資産運用の状況

## 資産運用の状況

- ALMの推進を基本方針とし、円金利資産を中心とした運用により安定的な収益を確保。
- 国内での低金利が長期化する中、資産運用収益向上を図るため、継続して外国債券の積増しを進めるとともに、平成25年度は円高リスクが後退したとの認識のもと、為替リスクをとる運用を再開。

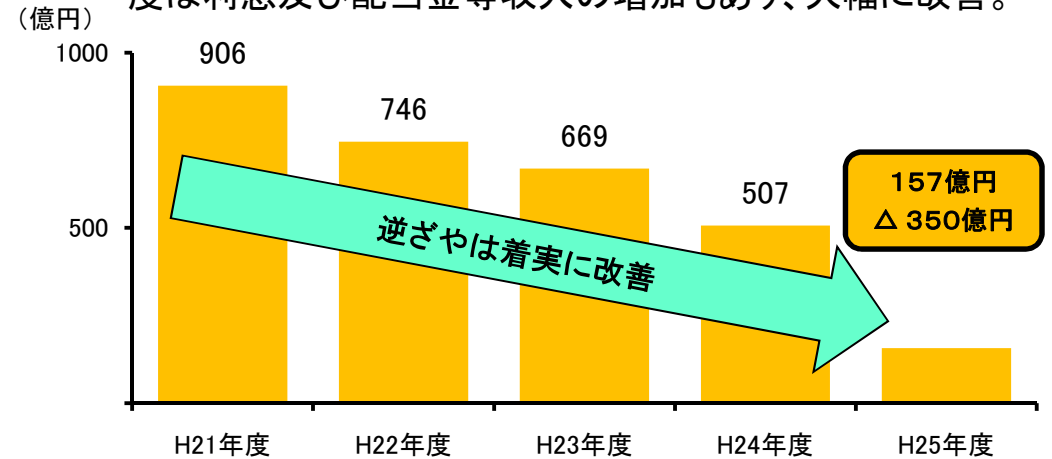
## 利息及び配当金等収入

- 利息及び配当金等収入は、積み増してきた外国債券の利息収入が円安進行に伴い増加し、前年比6.7%増加。



## 逆ざやの状況

- ALMの推進や、年金開始後契約に係る責任準備金の積増しなどにより逆ざやは着実に改善。加えて、平成25年度は利息及び配当金等収入の増加もあり、大幅に改善。



### 『逆ざや』および『長寿化』への対応

平成18年度以降、年金支払を開始する契約群団について、個人年金保険の年金開始を新契約とみなし、年金開始時点での最新の標準基礎率を適用して責任準備金の積増しを実施。

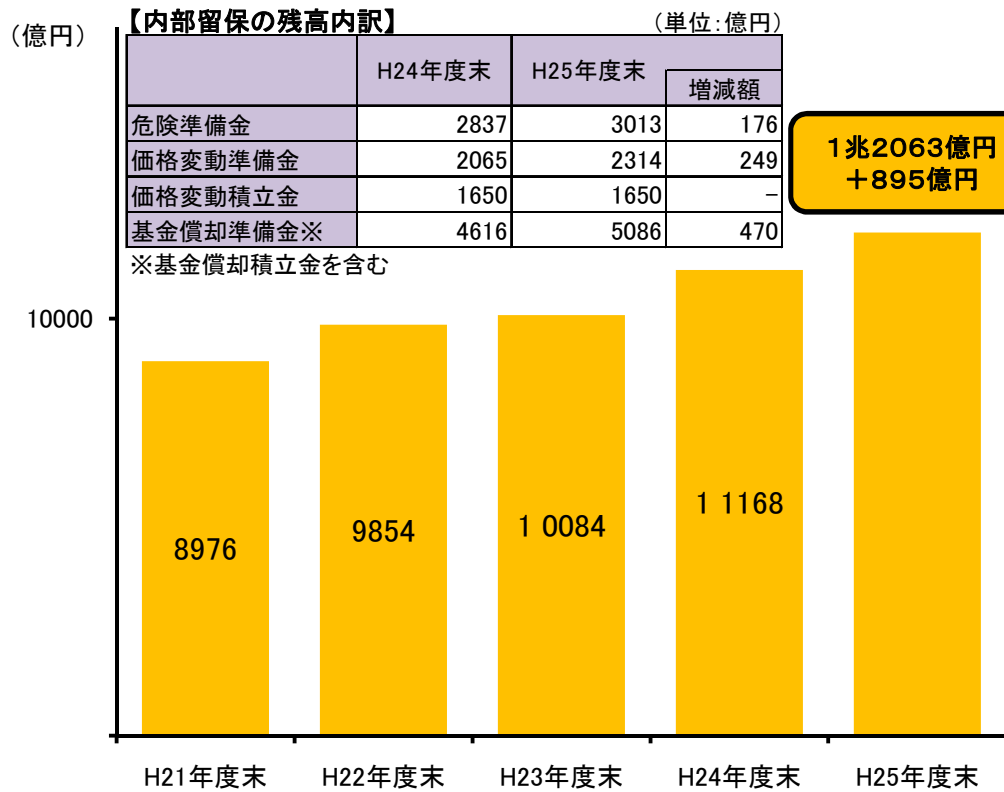
### (ご参考)今後の運用方針

- 毎年平準的に買い入れる国内債券のうち一部を外国債券にシフト。為替リスクをとる運用を1000億円単位で拡大。
- 今後3年間で、医療、環境、インフラ、企業の新興国への進出といった成長分野での資金ニーズに対応し、1000億円程度の投融資を実行。

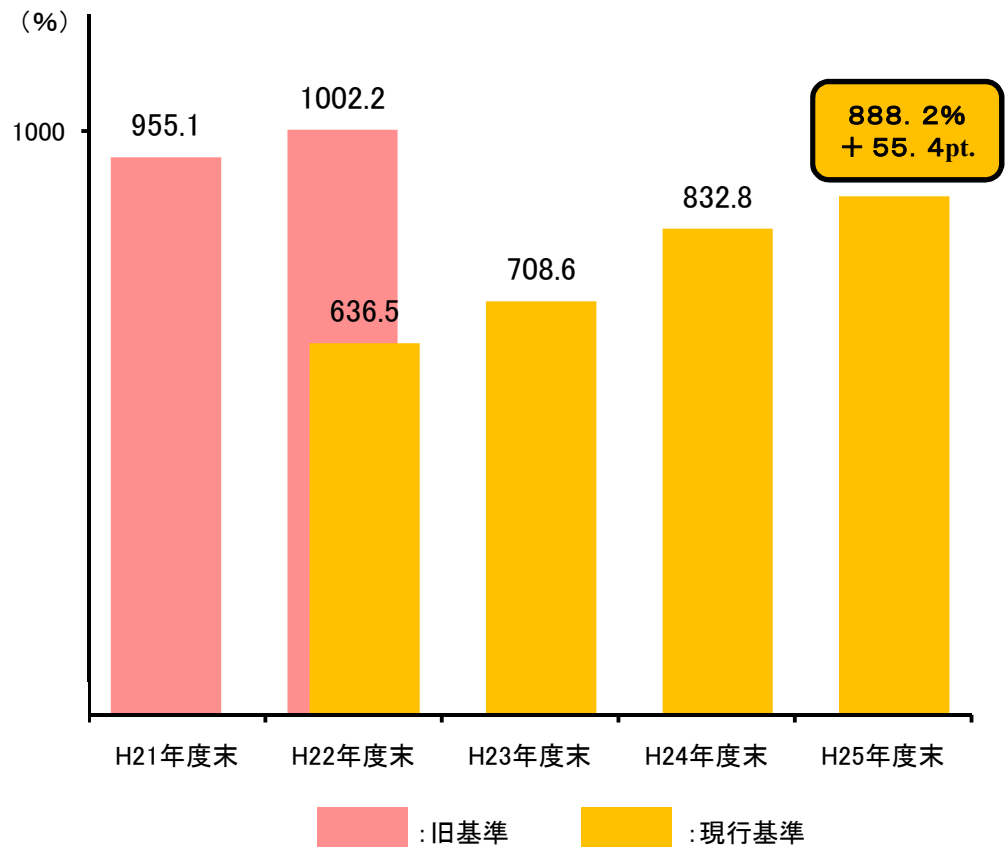
# 健全性の状況

- 内部留保は、基礎利益などを源泉として前年度末比895億円を積み増し。
- 内部留保の積増し等により、ソルベンシー・マージン比率は前年度末比55.4ポイント上昇。

## 内部留保



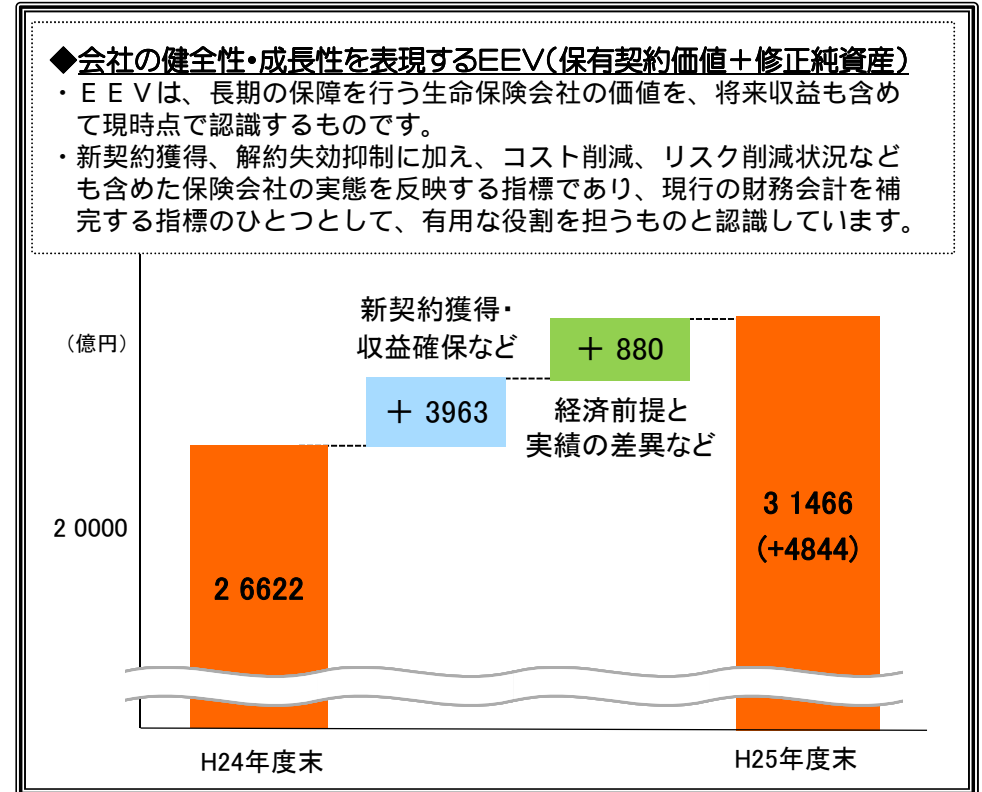
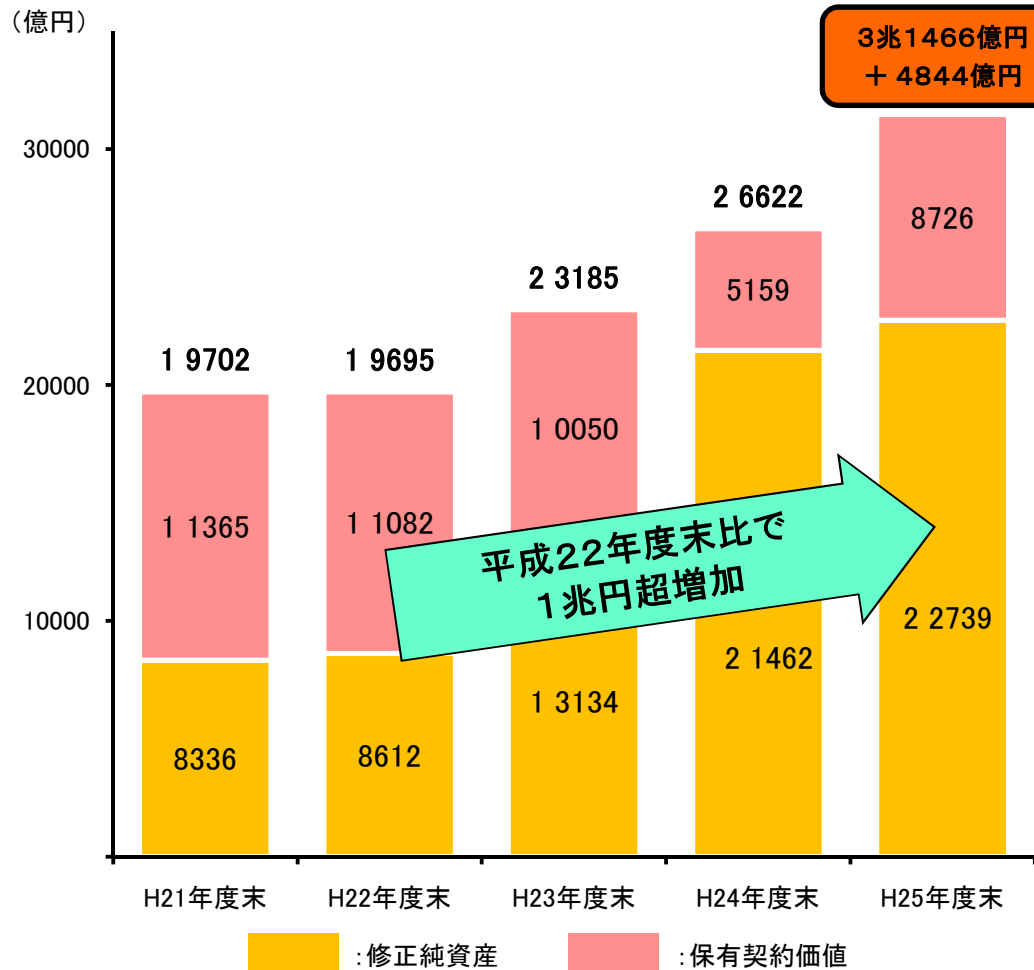
## ソルベンシー・マージン比率





# ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー (EEV)

- 住友生命グループのEEVは、新契約など保険事業活動の成果に加え、経済環境等によるプラス影響により前年度末比4844億円増加。前中期経営計画開始前の平成22年度末比で1兆円超の増加。
- 「スミセイ中期経営計画2016」では、平成28年度末にEEV4兆200億円を計数目標に設定。



## ■「スミセイ中期経営計画2016」計数目標値

目標項目	平成25年度末	中期経営計画目標
企業価値 (EEV)	3兆1466億円	4兆0200億円 (3カ年ROEV +28%)

# 平成25年度決算に基づく社員配当金

- 単年度および将来の収益状況や内部留保の水準等を踏まえ安定的に還元を行うこと、内部留保によるリスク対応力強化と契約者還元の充実についてバランスをとること等の基本的な考え方にに基づき実施。
- 個人保険・個人年金保険では、一部の契約について定期保険特約等の長期継続配当を **増配**。
- 団体年金保険では、運用利回り等に応じた配当を割当て(**前年比増加**)。
- 団体保険では、据置き。

## 個人保険・個人年金保険

- ライブワン、Rシリーズ等に付加される定期保険特約等の長期継続配当を **増配**
- 低金利が継続している状況等を踏まえ、利差益配当等の上記以外の配当率については据置き。

### <配当金額例>

保険種類	加入年度 [経過年数]	配当受取額 〔増配額〕
ライブワン 愛&愛らぶ30 (3年ごと配当) <sup>※1</sup>	平成17年度 [9年]	76,541 円 〔+5,727 円〕
定期保険R (5年ごと利差配当) <sup>※2</sup>	平成16年度 [10年]	65,124 円 〔+3,024 円〕

※1 男性、35歳加入、口座振替料率、年金年額240万円、入院給付日額1万円(通院は3千円)。保険料(年換算)は190,764円(主契約保険ファンド部分を除いた金額)。

※2 男性、45歳加入、口座振替料率、保険金額1000万円、入院給付日額1万円(通院は3千円)。保険料(年換算)は121,104円。

## 団体年金保険

- 所定の算出方法に基づき配当を割当て。
- 確定給付企業年金保険(02)等、新企業年金保険では、予定利率1.25%(解約控除あり)、0.75%ともに、責任準備金に対して  
**0.30%を配当**(前年0.29%)
- 拠出型企業年金保険(02)では、予定利率1.25%の責任準備金に対して、  
**0.23%を配当**(前年0.20%)

## 団体保険

- 配当率は据置き

# 住友生命とメディケア生命の実績

## 新契約年換算保険料

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
住友生命	1786	1394	1726	1267億円
メディケア生命	6	37	62	43億円
合算値	1793	1431	1788	1310億円 (▲26.7%)

## 解約+失効年換算保険料

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
住友生命	979	890	996	1057億円
メディケア生命	0	0	1	3億円
合算値	979	891	997	1060億円 (+6.3%)

## 保有契約年換算保険料

	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末
住友生命	21841	21875	22154	2兆1824億円
メディケア生命	6	43	104	145億円
合算値	21847	21919	22258	2兆1969億円 (▲1.3%)

## 保有契約年換算保険料(うち第三分野)

	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末
住友生命	4999	5041	5046	5073億円
メディケア生命	3	13	57	93億円
合算値	5002	5055	5104	5167億円 (+1.2%)

## 保険料等収入

※全ての単位は億円

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
住友生命	30030	25943	31447	2兆5042億円
メディケア生命	72	504	394	185億円
合算値	30103	26448	31842	2兆5228億円 (▲20.8%)

## 基礎利益

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
住友生命	2652	3318	4261	3982億円
メディケア生命	▲19	▲28	▲54	▲42億円
合算値	2632	3290	4207	3939億円 (▲6.4%)

## 変額年金に係る標準責任準備金の影響を除いた基礎利益

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
住友生命	2985	3280	3389	3554億円
メディケア生命	▲19	▲28	▲54	▲42億円
合算値	2965	3252	3335	3512億円 (+5.3%)

# 生保子会社等・海外事業の状況

## 生保子会社等の状況

### ■メディケア生命保険



- ・平成25年12月、開業より3年9ヵ月で保有契約件数20万件を達成。来店型保険ショップ等を通じた保険販売で着実に成長。
- ・限定告知型終身医療保険「メディフィットRe」を平成25年10月に発売、「3大疾病保障特約」を平成26年1月に発売開始。



限定告知型医療終身保険(無解約返戻金型)



保有契約件数	223,596件
(前年度末比)	+ 57.2%
保有契約年換算保険料	145億円
(前年度末比)	+ 38.7%

### ■いずみライフデザイナーズ(ほけん百花)



- ・19社103商品の生損保商品を取り扱う来店型保険ショップ事業を展開
- ・“自分で保険を選びたい”というお客さまのニーズに対応
- ・平成26年3月末時点で67店舗(平成25年3月末は51店舗)

## 海外事業の状況

### ■PICC LIFE(中国)

- ・保険料収入(平成25年1月~12月)  
**752億円(約1兆2563億円)(シェア5位)**
- ・34省分公司(地域総括支店)と2000拠点を超える営業拠点を中国全土に展開し営業職員は約17万人(平成25年12月末時点)
- ・設立4年目の平成21年から5年連続黒字となり、平成23年に累損解消。平成26年6月に初の配当受け取り予定。当社収益の複線化に貢献。

### ■バオベト ホールディングス(ベトナム)

- ・保険料収入(平成25年1月~12月)  
《生命保険》 **6.3兆ドン(約307億円)(シェア2位)**  
《損害保険》 **6.1兆ドン(約301億円)(シェア1位)**
- ・平成25年3月に、ベトナム最大手の保険・金融グループ「バオベトホールディングス」の発行済株式18%を取得。役職員の派遣を行い、技術援助を実施しており、今後も成長に応じた配当収入が見込まれる。

### ■BNIライフ(インドネシア)

- ・平成26年5月に、インドネシア大手国営商業銀行バンク・ネガラ・インドネシアの生保子会社であるBNIライフが発行する新株の引き受けにより、発行済株式40%を取得。

※円換算レートは平成26年3月末時点

2014年3月期決算報告 財務・業績の概況

①-(1) 契約の状況等(住友生命とメディケア生命との合算値)

		13年3月期		13年9月期		14年3月期	
			前年同期比		前年同期比		前年同期比
新契約年換算保険料	(百万円)	178,873	25.0	62,403	▲ 31.1	131,090	▲ 26.7
うち第三分野	(百万円)	41,084	2.4	21,240	3.1	40,462	▲ 1.5
保有契約年換算保険料	(百万円)	2,225,863	1.5	2,209,816	▲ 0.3	2,196,964	▲ 1.3
うち第三分野	(百万円)	510,410	1.0	514,473	1.3	516,745	1.2
保険料等収入	(百万円)	3,184,252	20.4	1,246,479	▲ 21.6	2,522,800	▲ 20.8
うち個人保険分野	(百万円)	2,652,329	24.3	1,011,415	▲ 26.3	2,041,778	▲ 23.0
うち団体保険分野	(百万円)	503,140	4.7	221,592	9.4	453,827	▲ 9.8
新契約高	(百万円)	4,722,222	16.0	2,206,349	▲ 7.9	4,419,161	▲ 6.4
保有契約高	(百万円)	111,197,442	▲ 4.3	108,805,425	▲ 4.3	106,478,734	▲ 4.2
解約・失効高	(百万円)	6,098,059	△ 6.5	2,852,798	△ 7.7	5,509,872	△ 9.6
解約・失効率	(%)	5.25	—	2.57	—	4.96	—

\* 保険料等収入以外は個人保険＋個人年金保険

\* 前年同期比は増減率

\* 年換算保険料の対象は個人保険と個人年金。年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等)

\* 保険料等収入は損益計算書ベース

\* 保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険＋個人年金、団体保険分野は団体保険＋団体年金の合計保険料

\* 解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出

①-(2) 契約の状況等(うち住友生命)

		13年3月期		13年9月期		14年3月期	
			前年同期比		前年同期比		前年同期比
新契約年換算保険料	(百万円)	172,618	23.8	60,060	▲ 31.4	126,717	▲ 26.6
うち第三分野	(百万円)	36,554	▲ 6.3	19,182	2.8	36,565	0.0
保有契約年換算保険料	(百万円)	2,215,400	1.3	2,197,142	▲ 0.5	2,182,449	▲ 1.5
うち第三分野	(百万円)	504,637	0.1	506,756	0.4	507,364	0.5
保険料等収入	(百万円)	3,144,777	21.2	1,236,690	▲ 21.1	2,504,238	▲ 20.4
うち個人保険分野	(百万円)	2,612,854	25.4	1,001,626	▲ 25.8	2,023,216	▲ 22.6
うち団体保険分野	(百万円)	503,140	4.7	221,592	9.4	453,827	▲ 9.8
新契約高	(百万円)	4,686,871	16.6	2,200,620	▲ 7.3	4,409,807	▲ 5.9
保有契約高	(百万円)	111,105,847	▲ 4.4	108,708,431	▲ 4.4	106,378,475	▲ 4.3
解約・失効高	(百万円)	6,097,746	△ 6.5	2,852,576	△ 7.7	5,509,428	△ 9.6
解約・失効率	(%)	5.25	—	2.57	—	4.96	—

\* 保険料等収入以外は個人保険＋個人年金保険

\* 前年同期比は増減率

\* 年換算保険料の対象は個人保険と個人年金。年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等)

\* 保険料等収入は損益計算書ベース

\* 保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険＋個人年金、団体保険分野は団体保険＋団体年金の合計保険料

\* 解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出

②資産の状況等

		13年3月期		13年9月期		14年3月期	
			前年同期比		前年同期比		前年同期比
総資産	(百万円)	26,464,107	10.4	26,399,568	7.3	26,477,337	0.0
実質純資産額	(億円)	37,086	46.8	35,430	33.2	38,619	4.1
実質純資産額／一般勘定資産	(%)		15.8		15.1		16.2
ソルベンシー・マージン比率	(%)		832.8		873.1		888.2

\* 住友生命単体の実績を掲載

\* 前年同期比は増減率

③基礎利益・逆ざや・利回り等

		13年3月期		14年3月期		15年3月期予想
			前年同期比		前年同期比	
基礎利益(合算)	(百万円)	420,736	27.9	393,966	▲ 6.4	-
基礎利益(単体)	(百万円)	426,184	28.4	398,215	▲ 6.6	-
		338,967	3.3	355,479	4.9	減少

\*合算は住友生命とメディケア生命の合算値、単体は住友生命単体の実績を掲載

\*前年同期比は増減率

\*下段(単体)の基礎利益については、変額年金に係る標準責任準備金積立の影響を除いたベースで掲載

\*変額年金に係る標準責任準備金については、平成24年度は872億円戻入、平成25年度は427億円戻入です

		13年3月期		14年3月期		15年3月期予想
			前年同期比		前年同期比	
逆ざや額	(億円)	507	△ 162	157	△ 350	減少

\*住友生命単体の実績を掲載

\*前年同期比は増減実額

		13年3月期	14年3月期	15年3月期予想
基礎利益上の運用収支等の利回り	(%)	2.50	2.58	横ばい
運用利回り(一般勘定)	(%)	1.43	1.73	横ばい
平均予定利率	(%)	2.77	2.66	低下

\*住友生命単体の実績を掲載

④-(1)利差・死差・費差(住友生命とメディケア生命との合算値)

		13年3月期	14年3月期
保険関係差益	(億円)	4,712	4,093
うち死差益	(億円)	3,453	3,355
うち費差益	(億円)	746	775
逆ざや額	(億円)	▲ 505	▲ 154

④-(2)利差・死差・費差(うち住友生命)

		13年3月期	14年3月期
保険関係差益	(億円)	4,768	4,139
うち死差益	(億円)	3,447	3,344
うち費差益	(億円)	806	820
逆ざや額	(億円)	▲ 507	▲ 157

⑤準備金

		13年3月末		13年9月末		14年3月末	
			前年同期比		前年同期比		前年同期比
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	22,631,137	1,211,742	22,764,458	843,094	22,914,673	283,536
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	19,604,892	1,170,731	19,848,977	751,903	20,215,920	611,028
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	3,026,244	41,010	2,915,481	91,190	2,698,753	▲ 327,491
価格変動準備金	(百万円)	206,547	45,100	247,647	86,200	231,447	24,900
危険準備金	(百万円)	283,700	16,300	305,700	54,900	301,300	17,600
うち危険準備金Ⅰ	(百万円)	107,527	800	107,527	700	107,827	300
うち危険準備金Ⅱ	(百万円)	79,490	-	92,490	13,000	79,490	-
うち危険準備金Ⅲ	(百万円)	58,400	13,700	66,200	39,100	73,500	15,100
うち危険準備金Ⅳ	(百万円)	38,282	1,800	39,482	2,100	40,482	2,200
危険準備積立金	(百万円)	-	-	-	-	-	-
価格変動積立金	(百万円)	165,000	-	165,000	-	165,000	-

\*危険準備積立金・価格変動積立金は、剰余金処分後の残高を記載

\*前年同期比は増減実額

\*住友生命単体の実績を掲載

⑥含み損益

		13年3月末		13年9月末		14年3月末	
			前年同期比		前年同期比		前年同期比
有価証券	(百万円)	1,762,580	1,025,662	1,545,391	689,750	1,786,499	23,919
うち国内株式	(百万円)	202,538	166,772	335,733	378,664	349,370	146,831
うち国内債券	(百万円)	1,117,367	568,397	893,266	195,564	1,038,257	▲ 79,109
うち外国証券	(百万円)	420,371	279,343	296,046	108,017	379,458	▲ 40,913
不動産	(百万円)	▲ 44,672	▲ 15,662	▲ 50,958	▲ 14,162	▲ 33,058	11,614

\*不動産は再評価後の土地・借地権の含み損益を記載

\*前年同期比は増減実額

\*住友生命単体の実績を掲載

⑦運用実績と計画

		13年度実績	14年度計画
国内株式	(億円)	36	横ばい
国内債券	(億円)	6,037	純増
外国株式等	(億円)	▲ 31	横ばい
外国債券	(億円)	1,893	純増
不動産	(億円)	▲ 1,086	微減

\*住友生命単体の実績を掲載

⑧資産の含み損益がゼロになる水準(14年3月末時点)

		14年3月末
日経平均株価	(円)	10,100円台
TOPIX	(ポイント)	810ポイント台
国内債券	(%)	1.3%
外国証券	(円)	91円台

\*株式は日経平均およびTOPIXにフル連動させ、株式の評価基準にあわせて算出

\*日経平均は100円刻み、TOPIXは10ポイント刻みで掲載

\*国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第1位まで算出

\*外国証券はドル円換算にて算出し、1円刻みで掲載

\*住友生命単体の実績を掲載

⑨15年3月期の業績見通し

		15年3月期予想
保険料等収入	(百万円)	微増
保有契約年換算保険料	(百万円)	横ばい
保有契約高	(百万円)	微減

\*住友生命単体の実績を掲載

⑩銀行との資本持ち合いについて

i 銀行からの拠出

		総額
基金(株式)に対する拠出	(億円)	1,140
劣後ローン等	(億円)	0

\*銀行からの拠出のうち、シンジケートローンによる拠出は除く

\*住友生命単体の実績を掲載

ii 銀行への拠出

		総額
保有している銀行株(時価総額)	(億円)	1,575
劣後ローン等	(億円)	7,388

\*基金拠出者以外の金額を含む

\*銀行への拠出の劣後ローン等は、劣後ローン、劣後債及び優先出資証券

\*住友生命単体の実績を掲載

⑪職員数

		13年3月末		13年9月末		14年3月末	
			前年同期比		前年同期比		前年同期比
営業職員	(人)	30,870	▲ 1.9	31,196	▲ 0.6	30,937	0.2
内勤職員	(人)	11,228	▲ 2.3	11,216	▲ 0.6	11,172	▲ 0.5

\*住友生命単体の実績を掲載

\*前年同期比は増減率

⑫配当の状況

		13年3月期		14年3月期	
社員配当準備金繰入額	(百万円)	18,923		18,781	
利差益配当における配当基準利回り	(%)	予定利率2%以下の契約について 1.75 (一部保険種類を除く)		予定利率2%以下の契約について 1.75 (一部保険種類を除く)	

\*社員配当準備金繰入額は個人保険+個人年金保険ベース

⑬銀行窓販の状況(住友生命とメディケア生命との合算値)

			13年3月期		14年3月期	
				前年同期比		前年同期比
変額年金保険	新契約件数	(件)	77	▲ 36.9	124	61.0
	金額(収入保険料)	(百万円)	12	▲ 77.8	25	108.3
定額年金保険	新契約件数	(件)	4,477	1,056.8	13,346	198.1
	金額(収入保険料)	(百万円)	3,146	108.8	3,222	2.4

			13年3月期		14年3月期	
				前年同期比		前年同期比
一時払終身	新契約件数	(件)	130,702	76.1	68,840	▲ 47.3
	金額(収入保険料)	(百万円)	788,765	80.0	424,577	▲ 46.2
一時払養老	新契約件数	(件)	-	-	-	-
	金額(収入保険料)	(百万円)	-	-	-	-

<全面解禁商品>			13年3月期		14年3月期	
				前年同期比		前年同期比
一時払+平準払	新契約件数	(件)	34,677	76.3	20,245	▲ 41.6
	金額(収入保険料)	(百万円)	39,464	▲ 23.9	10,809	▲ 72.6

\*平準払商品の収入保険料は年換算保険料にて掲載

\*前年同期比は増減率

\*全面解禁商品について、住友生命の商品は低解約返戻金型無配当終身保険、低解約返戻金型無配当介護保障終身保険、低解約返戻金型無配当定期保険  
 メディケア生命の商品は医療終身保険(無解約返戻金型)、限定告知型医療終身保険(無解約返戻金型)、一時払がん医療終身保険

⑬「銀行窓販の状況」には証券代理店実績を含む



## その他質問項目(2014年3月期)

○変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金繰入・戻入の状況

		13年3月期	13年9月期	14年3月期
変額年金保険等の最低保証に係る 一般勘定の責任準備金繰入・戻入	(億円)	△ 872	△ 317	△ 427

\*戻入額については△で表示

\*住友生命単体の実績を掲載